

第3回 日本金属学会 第7分野講演会

「金属系バイオマテリアルサイエンスの新展開(Ⅲ)」開催のご案内

2019年12月8日に第2回 日本金属学会 第7分野講演会を神戸国際会議場において開催致しました。引き続き、第3回 日本金属学会 第7分野講演会「金属系バイオマテリアルサイエンスの新展開(Ⅲ)」をオンラインにて、下記日程で開催致します。本講演会は毎年定期的開催し、バイオマテリアル研究者の情報交換を活発に行う場を提供しつつ、第7分野を中心とした新規プロジェクトの獲得に繋がるシーズ探索とその具体的な方策について議論します。また、本講演会では、若手の育成にも力を入れるため、若手研究者・学生らによるポスターセッションを設け、優秀なポスター発表に対して「第7分野講演大会ポスター賞」を授与します。

主催： 日本金属学会 第7分野

開催日時： (1) 研究会： 2020年12月12日(土) 13:00～16:20
会場： Zoom

(2) 情報交換会： 2020年12月12日(土) 17:00～18:00
会場： Remo

企画世話人： 小林千悟, 野村直之, 山本雅哉, 上田正人

お問合せ先： 上田正人 E-mail: m-ueda@kansai-u.ac.jp mobile : 090-1145-7895

プログラム

[Zoom]

13:00～13:05 開会の挨拶 (第7分野委員長：小林千悟)

座長： 小林千悟

13:05～13:45 基調講演 桜庭大輔 (NPO法人ZESDA代表)
“イノベーションを導くカタリストについて”

13:45～14:25 基調講演 宮野公樹 (京都大学学際融合教育研究推進センター)
“異分野融合の意味と意義”

14:25～14:30 休憩 (5分)

ファシリテーター： 中野貴由

14:30～15:00 総合討論 “金属系バイオマテリアルサイエンスの構築 ～その方法～”

15:00～15:20 休憩 (20分)

[Zoom]

15:20～16:20 ポスターセッション (60分)

発表形式：ポスター (A0相当) or パワーポイント (スライド16枚以下)

[Remo]

17:00～18:00 情報交換会 & ポスター賞表彰式 & 閉会の挨拶

桜庭大輔 先生

グローバル化をプロデュースするプロボノ団体NPO法人ZESDA代表。平素は官公庁に勤務。公務のかたわら研究・イノベーション学会プロデュース研究分科会（共同主査）や一般社団法人パブリック推進協議会（理事）等のパラレルキャリア活動に従事。イノベーションを促進するカタリストの機能について研究中。東大法卒。東大法学政治学研究科修士課程（国際政治専攻）修了。官費留学時にLSE修士課程（MSc in Regulation）修了。Oxford修士課程（MSc in Modern Japanese Studies）修了。



NPO法人ZESDA（ゼスダ）は、日本の技術と世界のニーズをつなげるプロデューサーの支援・育成を通じて、日本企業のグローバル競争力の強化を目指す非営利団体です。

ホーム > 理事長ご挨拶

<http://www.zesda.jp/greetings.html>

理事長ご挨拶

「タテ」から「ヨコ」へ、「ウチ」から「ソト」へ

日本には天然資源がありません。人材と技術。そして文化的個性が日本産業の国際競争力の核であること。これらは昔も今も変わらない出発点だと思います。

しかし、日本の今日の繁栄を築いた「より良いものをより安く」の高度成長期モデルでは、中国・ブラジル・インドに淘汰されてしまいます。また、人口減少の時代ではあっても、依然として数千万人の雇用を維持していかなくてはなりません。

日本はどうすればよいでしょうか。

ZESDAは「『タテ』から『ヨコ』へ」「『ウチ』から『ソト』へ」を意識したビジネススタイルの変革、そして、これらを実現できる「プロデューサー」の活躍が、我が国の社会の活気を支え、国際経済社会で日本産業が生き残っていくための鍵になると考えています。



宮野公樹 先生

京都大学学際融合教育研究推進センター准教授、兼任：国際高等研究所客員研究員 96年立命館大学工学部機械工学科卒業後、01年同大学大学院博士後期課程を修了。大学院在籍中の00年カナダMcMaster大学にて訪問研究生として滞在。のち、立命館大学工学部研究員、九州大学応用力学研究所助手、2005年京都大学ナノメディシン融合教育ユニット特任講師、2010年京都大学産官学連携本部特定研究員、2011年より現職。その間、2011年4月～2014年9月まで総長学事補佐、加えて、2010年10月～2014年9月まで文部科学省研究振興局基礎基盤研究課参事官付（ナノテクノロジー・材料担当）学術調査官を兼任。博士(工学)。趣味：カメラ 受賞歴：1997年南部陽一郎研究奨励賞、2000年 カナダ金属物理学会ベストポスター賞、2001年 日本金属学会論文賞、2008年日本金属学会若手論文賞、他。専門分野：大学にまつわる政策を軸とした学問論、大学論。異分野融合の理論と実践。（かつての専門：金属組織学、ナノテクノロジー、医工学） 著書：学生・研究者のための使える！パワーポイントデザイン 伝わるプレゼン1つの原理と3つの技術(化学同人) 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（化学同人） 研究発表のためのスライドデザイン（講談社ブルーバックス） 研究を深める5つの問い（講談社ブルーバックス） 異分野融合、実践と思想のあいだ。（ユニオンエー） 学問からの手紙（小学館）。

